



われわれが住む農村地域、田舎には、ゆとりある生活が残されています。

一家総出、親類も手伝う農作業。囲炉裏端でおいしゃん、おばあさんからおとぎ話や地域の言い伝えを聞くこと。子どもたちが担う正月や盆行事。日本の原風景ともいえるこうした農村の生活様式は、辛うじてわれわれの地域に残されているのです。それを活かし、そこから学び、さらに発展させる。「ふるきをたずねて新しきを知る」温故知新をテーマに据えた、にかほスタイルを提唱していきます。

温故知新

旅という単語には観光的な要素も含まれますが、従来の一般的な観光旅行とはひと味違います。従来型が名所旧跡、景勝地を見てまわる受動的な周遊・通過・物見遊山の観光であるとするれば、グリーンツーリズムは体験や学習を目的とした滞在・反復型の能動的な観光であるといえます。パカンスを楽しむ習慣が定着しているヨーロッパでは、余暇の過ごし方として普及しています。

主として都市住民が余暇を活用して、ゆとりある生活を取り戻す。受け入れる側、農山漁村地域の振興・活性化にもつながります。現代社会が抱える諸問題解決への糸口ともなり得るものです。

グリーンツーリズム (農村滞在型余暇活動)

グリーンツーリズムとは、農村に滞在し、農林業体験や地域の自然・文化に触れ、地元の人々との交流を楽しむ旅(余暇活動)のことをいいます。自然豊かな田舎でゆっくり、ゆったりと過ごす休暇です。

農山漁村余暇法では「主として都市の住民が余暇を利用して農村に滞在しつつ行う、農作業の体験、その他農業に対する理解を深める活動」と定義しています。農・漁業体験に特化したアグリツーリズム、ブルーツーリズムなどもあります。

グリーン ツーリズムにかほ

始めます

美しい景観：雄大な鳥海山と日本海に囲まれた美しい田園。

伝統文化：多くの史跡・景勝。古くから受け継がれてきた伝統行事・芸能。

新鮮な食材：鳥海山の雪解け水が育むコメ。土の付いたままの野菜。獲れたてのハタタ・岩ガキ。

にかほは、山、海、農地に囲まれた魅力あふれる農村です。平成21年度にかほ市の機構改革により、農林水産課に新設された農村振興係では、農村にかほの魅力を発信する

「グリーンツーリズムにかほ」

による都市農村交流・農村振興を提唱・推進していきます。

農作業や地引き網漁などを体験しながらの民宿や、農産物などを収穫し調理、実食する農家レストラン、集落の古老が地域の伝承を語る囲炉裏端講話など、田舎ならではのメニューを現在検討中です。

外部に発信するにはわれわれ自身がかほを知り、旅行客を受け入れるにはもてなしの心で準備する必要があります。今後、にかほ市グリーンツーリズム推進計画策定協議会を設立し、同計画の策定を目指します。都市との交流により観光客数増を図るだけでなく、さらに魅力ある地域へと転換を図るものです。

日本の原風景の田舎まち「新農村にかほ」を一緒につくりませんか。

(関連記事5ページまで)



●「大森の縁つつき」
地域に残る伝統行事を
後世にのこすためにも

さらに魅力ある農村へ

グリーンツーリズムは、農村のスタイルに触れた都市住民の心にゆとりを与えます。現代では「格好悪い。面倒くさい」と敬遠されがちな農村の生活様式に、新たな役割を与え、ことにあります。農村にかほをさらに魅力あるものとし、農林漁業を含め、各産業が活力を持ち、そこで働く人が夢を実現できるような環境が必要です。

農林水産課では、そのための環境づくりを行っていきます。次ページ以降で平成21年度の主な事業を紹介します。